

AMUSEMENT
SQUARE
stage

ぼーっとしていた。

「どうしたんすか?」

「老化について考えてた」

「青春って言葉を意識したときはもう青春じゃないそうですよ」と二十二才のヤングマン。

「ああ、俺今青春してるって、考えた瞬間、もう青春の外側にいるってことらしいっす」

「じゃあ、老化について考えた時には老化がはじまってんのか」

○ お昼のワイドショー。嫁姑問題の電話相談を受けている最中、突如臨時ニュースの警音。

「ビビ、ビビ。今日午後三時三十分ころ、市内の国立指定老人施設から、約千五百名の指定老人が集団脱走。老人はいくつかのグループに分かれ、各方面に散らばった模様。凶器を持っているという情報もあるため、付近の住民は十分注意して下さい」

「やばい! おやじが俺を殺しに来る! おやじは数年前に、六十五歳を迎え、法律に従い国の指定老人施設に強制入居させたのだった。」

指定老人施設...

それは平成の二十年頃までは、特別養護老人ホームやデイサービスなどと分類され、本人や家族が希望して利用していた介護を伴う老人の施設で

「おかいものー」
「ママは?」
「いいかい、ゆうちゃん。誰がき

あった。

しかし、現在それは「平成の姥捨て山」と陰口される老人の終末施設となり、状態や、望むと望まないに関わらず、六十五歳を迎えた者はすべて強制的に入所しなければならぬ決まりになったのだ。

勿論その採択に至るまでは、全世界を巻き込んで大騒動となった。

しかし、それを採用しないことには経済大国日本の水準が維持できないとの主張に、それを当てるにしている国々の反論は翻った。

国内の反発については、これは意外と静かなものだった。

平成不況。その改革案が提示されているにも関わらず依然として進行しないのは、一部の利権保持者達が、自分達の目の黒いうちはと必死の抵抗を続けている為で、そんな事も知られず消耗している生活者達は、「ご安心ください! 六十五歳からは国がすべてお世話します」というキャッチコピーによって、この法案をすんなり受け入れてしまったのだった。

俺は妻に電話して家中の鍵を掛

「もしもし?」
「ママは?」
「おかいものー」

まさかもう?。嫌な予感が走る。出てくれ出てくれ!

「もしもし?」
「ママは?」
「おかいものー」

でも絶対家にいれちゃ...」

「おじいちゃん、パパー!」

「!」

「元氣そうだな」

「おやじ! わかるよな! 子ど

もだけは」

「わしもそうだった、子どもだけは何においても守らなきゃいけないと思ってた。だが、お前達がそ

う決めたように、わしらはもう親子ではない。よって」

「子どもに罪はない!」

「わしにも罪はない」

「殺すなら俺を殺せ」

「冗談じゃない、誰が殺すもんか。お前達にはわしが死ぬまで面倒をみてもらうんだ」

「だからそれは無理なんだ」

「ただ家について、何が悪い」

「昔とは違うんだよ、おやじ! 今は面倒見たくてもお金も時間もなし!」

「わしだって稼げる!」
「だめなんだ! 今、この国は老いを忘れる事で精一杯なんだ。安心できる老後は金次第だと気付いたら、みんな貯蓄に走って経済が鈍化した。今経済の循環をよくするには」

「なぜ年寄りをじゃまにする!」
「そうじゃない、逆に若さを意識

「おやじ、逆にする!」

カミカゼ

演劇空間スペースベン

文・モトヤマダ ケイコ

妻がおやじを殺した。正当防衛もなく処刑される。そしてその誕生日が明日、俺にも訪れる。静かなものだ。妻は病気で二年前に死んだ。娘婿が最近少し明るくなった。それ

6月のFriday Amusement Negative Shop

※全て午後7時30分～、料金500円
チケットはスペースベンにて販売

■6月6日 (487回) 未定
■6月13日 (488回) シバミプレゼンツ ベンスタカラオケボックス化計画
■6月20日 (489回) 未定
■6月27日 (490回) 未定

○FANS番外篇
■6月15日 (日) 西尾まさきブルースライブ
前売: 2,000円 当日: 2,500円
開演: 19:30

※スペースベンでは、毎週月曜日午後7時30分から、沼尾美也子さんによりジャズダンスレッスンを開催しています。一度見学にいらして下さい。

FANSでは、脚本を広く募集しています。何か表現したくても書き出せないあなた。一度「物語」を書いてみませんか? FANSでは、そんな方の思いを大切に舞台にのせてみたいと思っております。

〒スペースベンHPアドレス <http://spaceben.com/>
Eメールアドレス fans@spaceben.com



駐車場はございませんので、車のご来場はご遠慮下さい。(近くに西町駐車場有り)

☑ スペースベン
八戸市柏崎1-11-8
☎ 43-9876
FAX 03-5908-9120

※スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。